

平成24年度 新聞記事等一覧 (9月分)

No.	掲載年月日	媒体名	記事(番組)表題	記事(番組)概要	記事(番組)関係者等	
1	9月1日	広報ふちゅう	4面	官公庁から	東京農工大学公開講座「プロに学ぶゴルフ初級講座(後期)」の開催案内。	
2	9月3日	日刊工業新聞	23面	技術基盤で勝ち抜く -21- ナサダ サボイン事業採択 タービンブレード新加工技術	榊ナサダが2010年度戦略的基盤技術高度化支援事業(サボイン事業)の採択を受けた「ガスタービンエンジンの難削材複雑形状部品の加工技術の高度化(タービンブレード新加工技術の研究)」において、東京農工大学が加工技術や装置の評価で協力したと紹介。	
3	9月4日	物流ウィークリー	WEB	国土省「環境整備」推進、運行記録計義務付け検討会で	東京農工大学の永井正夫教授が委員長を務める「トラックにおける運行記録計の装着義務付け対象の拡大のための検討会」が開催されたと紹介。	工学研究院 永井 正夫 教授
4	9月4日	毎日jp	WEB	全国市町村長サミット:浜田・東大総長「大学と商店街の協力必要」 76自治体の首長ら参加—高松 /岡山	東京農工大学の堀尾正朝名誉教授が、全国市町村長サミットで、求められる再生可能エネルギーの実現に対し提言したと紹介。	堀尾 正朝 名誉教授
5	9月5日	毎日jp	WEB	全国市町村長サミット:「地域力創造」議論—きょうまで高松 /香川	東京農工大学の堀尾正朝名誉教授が、全国市町村長サミットで、求められる再生可能エネルギーの実現に対し提言したと紹介。	堀尾 正朝 名誉教授
6	9月6日	日刊工業新聞	9面	お家芸 電子部品 問われる開発力(中) 新材料で「オンリーワン」	日本の電子部品メーカーが国際競争力を保つためには、他社にまねのできない技術のブラックボックス化が必要で、その例として、日本ケミコンが東京農工大学内にキャパシター用の高性能な電極材料の研究拠点を設立し、新素材の共同研究をすすめていると紹介。	
7	9月6日	マイナビニュース	WEB	ニチモウ、麹菌発酵大豆培養物製品のアトピー性皮膚炎への有効性を確認	ニチモウバイオテックスが、東京農工大学の松田浩珍教授らが発見したアトピー性皮膚炎自然発症モデルマウスを用いて、自社で開発した麹菌発酵大豆培養物製品の有効比較試験を行った結果、皮膚炎症状の悪化抑制などが認められたことについて、松田教授のコメントが紹介。	農学研究院 松田 浩珍 教授
8	9月8日	読売新聞	30面	大学院間の交流で協定 東京農工大、上智大 単位互換へ	東京農工大学大学院生物システム応用科学府と上智大学大学院地球環境学研究科が、単位の互換と学生交流を目的とした「大学院間交流に関する協定」を結んだと紹介。	
9	9月8日	THE INDEPENDENT (南アフリカ共和国)		Durban toxic water scare	東京農工大学の高田秀重教授が南アフリカ・ダーバンの講演において、ダーバン沿岸で世界最高濃度のHCH(有機塩素系農薬)を検出したと報告し、国際条約で使用を禁止されている物質であることから、試料を分析し、汚染源の特定を行う予定であると紹介。	農学研究院 高田 秀重 教授
10	9月14日	日刊工業新聞	21面	大学院の単位互換協定 上智大・東京農工大 環境・エネなど人材育成	東京農工大学大学院生物システム応用科学府と上智大学大学院地球環境学研究科が、大学院生の交流と単位互換の協定を締結したと紹介。	
11	9月14日	日刊工業新聞 Business Line	WEB	上智大と東京農工大、大学院の単位互換協定—環境・エネなど人材育成	東京農工大学大学院生物システム応用科学府と上智大学大学院地球環境学研究科が、大学院生の交流と単位互換の協定を締結したと紹介。	
12	9月14日	科学新聞	2面	大学院で単位互換と学生交流 上智大と東京農工大が協定	東京農工大学大学院生物システム応用科学府と上智大学大学院地球環境学研究科が、大学院生の相互単位互換と学生交流を目的とした協定を締結したと紹介。	
13	9月16日	日本経済新聞	15面	味より利便性、新農作物 変わり種作物が続々 運びやすい短いネギなど	東京農工大学や名古屋大学などは、茎が太く強風でも倒れにくいイネを開発し、台風が今よりも巨大になるといわれる将来、稲作を救うことが期待されると紹介。	
14	9月19日	YOMIURI ONLINE	WEB	国際防災学会、2年後奈良で実行委が初会合	国際防災学会のシンポジウムが2014年に奈良市で開催されることになり、実行委員長の東京農工大学の石川芳治教授が「国や県が取り組む『深層崩壊』の研究成果を各国と共有し、防災や減災の新たな方向を探る会議にしたい」との抱負を紹介。	農学研究院 石川 芳治 教授
15	9月20日	NHK NEWS WEB	WEB	大学院の特任助教 盗撮で逮捕・処分	東京農工大学工学府の特任助教が盗撮により現行犯逮捕され、出勤停止3か月の懲戒処分にし、特任助教は辞職願を提出し受理されたと掲載。	
16	9月21日	毎日jp	WEB	盗撮:農工大特任助教、出勤停止 8月に容疑で逮捕/東京	東京農工大学工学府の特任助教が逮捕され、出勤停止3か月の懲戒処分にしたと掲載。	
17	9月21日	毎日新聞	24面	農工大特任助教 盗撮で出勤停止 8月に容疑で逮捕	東京農工大学工学府の特任助教が逮捕され、出勤停止3か月の懲戒処分にしたと掲載。	
18	9月21日	読売新聞	29面	盗撮容疑の特任助教 3か月の出勤停止に	東京農工大学工学府の特任助教が盗撮により現行犯逮捕され、出勤停止3か月の懲戒処分にし、特任助教は辞職願を提出し受理されたと掲載。	
19	9月21日	YOMIURI ONLINE	WEB	特任助教「ストレスで」…女性のスカート内盗撮	東京農工大学工学府の特任助教が盗撮により現行犯逮捕され、出勤停止3か月の懲戒処分にし、特任助教は辞職願を提出し受理されたと掲載。	
20	9月21日	東京新聞	22面	盗撮容疑の特任助教を処分	東京農工大学の特任助教が盗撮したとされる事件で、出勤停止3か月の懲戒処分にし、特任助教は辞職願を提出し受理されたと掲載。	
21	9月21日	日刊工業新聞	25面	東京農工大 博物館建て替え完了 織機・人造繊維など展示	東京農工大学科学博物館が耐震補強工事を終えリニューアルオープンし、世界初の人造繊維「シャルドンネ人絹」など従来からの貴重な展示品のほか、新たに遠藤章特別栄誉教授顕彰室が設置されると紹介。	
22	9月21日	立川経済新聞	WEB	東京農工大府中キャンパスの子馬、愛称「カルヴァドス」に—学内外の公募で	東京農工大学の府中キャンパスで誕生したアメリカンミニチュアホースの雄子馬の愛称が「カルヴァドス」に決まり、学生のコメントとともに、22日にお披露目会が開催されると紹介。	農学部 高橋 菜月子(学生)

追加記事等（7月分）

No.	掲載年月日	媒体名		記事(番組)表題	記事(番組)概要	記事(番組)関係者等	
1	7月20日	WEDGE	8月号	【人にやさしい技術】 268回 東京農工大学 年3回収穫可能 味もよい果樹用植物工場	東京農工大学の植物工場では、ブルーベリーで花と実を同時につける連続生産に成功し、高収量の実現に至った経緯など、荻原勲教授のコメントが紹介。	農学研究院	荻原 勲 教授

追加記事等（8月分）

No.	掲載年月日	媒体名		記事(番組)表題	記事(番組)概要	記事(番組)関係者等	
1	8月27日	Wisdom	WEB	突撃！ニッポンの研究室 第7回「カイコの謎を解き明かし、鉄より強い絹で人工血管をつくる」	東京農工大学の朝倉哲郎教授が研究をすすめている絹を使った人工血管の開発経緯について、インタビュー記事が掲載。	工学研究院	朝倉 哲郎 教授
2	8月28日	東京新聞	22面	僕は「カルヴァドス」です 東京農工大で22日披露 ミニホースの愛称決まる	東京農工大学が公募していたアメリカンミニチュアホースの子馬の愛称をカルヴァドスに決め、9月22日にお披露目会を開くと紹介。		
3	8月28日	東京新聞 TOKYO Web	WEB	愛称はカルヴァドス 東京農工ミニホース	東京農工大学が公募していたアメリカンミニチュアホースの子馬の愛称をカルヴァドスに決め、9月22日にお披露目会を開くと紹介。		
4	8月31日	日刊工業新聞	25面	大学発VBの起業支援プロ 公立大や独法も 文部省が7件決定	東京農工大学の千葉一裕教授による「高速液クロ／質量分析装置用普及型脱塩インターフェース、および試薬の開発」が、大学発新産業創出拠点プロジェクトの第二陣支援プロジェクトの一つに採択されたと紹介。	農学研究院	千葉 一裕 教授
5	8月31日	科学新聞	2面	大学発新産業創出拠点事業 大阪市大など7件採択	東京農工大学の千葉一裕教授による「高速液クロ／質量分析装置用普及型脱塩インターフェース及び試薬の開発」が、大学発新産業創出拠点プロジェクト(プロジェクト支援型)の実施機関の一つに採択されたと紹介。	農学研究院	千葉 一裕 教授